

鎮静薬	理解度 (%)	医学大辞典	看護辞典	日本語大辞典	広辞苑	Yahoo	特徴的な年齢	原因	部位	症状(どうなるか)	説明文
意欲減退	82.6										意欲のおとろえ。積極的に何かしようと思ふ気持ちのおとろえ。
興奮感	62.3										激しくて抑えられないこと。
小児指症	11.4						小児				小児の夜泣や悪夢を見たりひきつけをおこすこと。
吐乳	50.6	●	●	●	●		乳児				乳児が母乳を吐くこと。
めざめ易い	46.8										目が覚めやすい。

発毛・養毛薬	理解度 (%)	医学大辞典	看護辞典	日本語大辞典	広辞苑	Yahoo	特徴的な年齢	原因	部位	症状(どうなるか)	説明文
薄毛	92.4										毛が薄いこと。
円形脱毛症	87	●	●	●	●	●		自律神経障害、ストレス、自己免疫疾患	頭部	円形に脱毛斑あがができる	頭髮に多くあらわれる円形の脱毛症。
壮年性脱毛症	55.7						働き盛りの年齢。おもに40代から50代。		頭部	正常に存在しない毛が知られているか、脱落して禿または脱毛している状態	働き盛りの年齢(40代から50代)の抜け毛。はげ。
発毛促進	92.8										毛が生えるのを促すこと。
批癬性脱毛症	10.1	●						フケ	頭部	批癬様鱗屑、落屑を示す状態	フケをともなった抜け毛。
ひまん性脱毛症	17.4										全体の毛が抜けて薄くなること。
養毛育毛	68.1										毛髪を保護し育てること。
若禿	66.2			●							若くして頭がはげること。

ビタミン・カルシウム製剤 (ドリンク剤)	理解度 (%)	医学大辞典	看護辞典	日本語大辞典	広辞苑	Yahoo	特徴的な年齢	原因	部位	症状(どうなるか)	説明文





病中病後	83.1									病気の間と治ったあと、やみあがり。
偏食児	66.2									好き嫌いが多く、偏った食事の取り方をする子供。栄養バランスの取れていない子供。
骨歯の発育促進	65.2									骨・歯の成長をうながすこと。
末梢血行障害	45.5									手先・足先の血のめぐりが悪くなること。冷え性や肩こりを引き起こすことがある。
指掌角皮症	7.6									手荒れ
老人性白内障	83.1									50～55歳頃からほかに原因なく発症する白内障をいう。目が見えにくくなる。

女性用保健薬	理解度 (%)	医学大辞典	看護辞典	日本語大辞典	広辞苑	Yahoo	特徴的な年齢	原因	部位	症状(どうか)	説明文
下腹腰足引つり痛み	22.8										下腹・腰・足の引きつる痛み。
下腹腰痛	59.7										下腹・腰の痛み。
血圧異常	85.7										血圧が正常でないこと。
月経過少	82.6										月経時の出血が異常に少ないこと。
月経過多	76.8										月経時の出血が異常に多いこと。
こしけ	13.9										女性性器官から出る血液以外の分泌物の総称。
帯下	23.2										女性性器官からの分泌物。不快を感じる程度に増えたもの。

嗜眠	5.2	●	●	●	●	●			薬物中毒、脳腫瘍、代謝障害などさまざまな疾患			意識障害の程度であり睡眠を継続している状態。	病的な睡眠状態。進むと昏睡状態となる。	
血の道症	31.9	/												子宮関係の病氣。女性の月経時・更年期・妊娠期にみられる症状。のぼせ・めまい・頭痛
トリコモナス性皮膚炎	30.4													原虫の一属であるトリコモナスの寄生。性行為感染症。
ひきかぜ	38												かぜをひくこと。	
婦人諸病	34.2	/									成年以上の女性。		成人女性のさまざまな病氣。	

漢方薬・生薬製剤	理解度 (%)	医学大辞典	看護辞典	日本橋大辞典	広辞苑	Yahoo	特徴的な年齢	原因	部位	症状(どうなるか)	説明文
胃腸炎	92.4	●								急性に腹痛、嘔吐、下痢がおこる	急におこる腹痛・はきけ・下痢など。
胃腸カタル	31.6								胃と腸	滲出性炎症。粘膜組織の破壊を伴わない。	胃と腸が炎症して粘液の分泌が高まっている状態。
胃腸虚弱	73.4								胃と腸	よわる	胃と腸が弱っている状態。
咽喉炎	60.8								喉頭から喉頭気管口により気管につながらる「ろうと状」の器官。	炎症	のどのほれ・痛み。
咽喉頭の違和感	49.3								咽喉と咽喉	違和感	のどの違和感。
咽喉不快	52.2								咽喉と咽喉	不快	のどの不快。
脳神経痛	46.4								脳の神経の走行に沿って	疼痛発作	脳の神経にそってずきずきとうずくような痛みが起こる。



月経不順	92.8											月経が不規則なこと。 顔色がよくないこと。
血色不良	87											顔色がよくないこと。
後頭神経痛	44.9											急に起こる頭の後ろの部分を中心とした鈍い痛み。
更年期神経症	75.4										更年期(40~55歳ごろ)に起こる体の神経にそったずきずきとうすくような痛み。	
肛門裂傷	73.4											肛門がさけること。
肥満症	4.3											肥満症。
言葉のもつれ	87.3											舌がもつれて言葉がうまくはなせないこと。
坐骨神経痛	73.9											背中から太もも、足にそった神経が痛むこと。痛みは強く立ったり、座ったりするのむつら
三叉神経痛	21.7											顔面の主に片側におこる針で刺すような痛み。
四十肩	89.9											40歳ごろから起こり、肩の痛みや関節が固まって動きが悪くなること。
しぶり腹	20.8											便意はあるが排便はほとんどない状態。繰り返し起こるので便所から出られなくなる。
暑気あたり	62.3											暑さのために病気になること。

腎炎	66.7	●	●	●	●	●	●	●	●	小児期、ついで青年期に多い	腎臓	尿の異常・むくみ・高血圧が主症状	尿の異常・むくみなどが起る。小児期、青年期に多い。
神経過敏	69.6	●	●	●	●	●	●	●	●		神経	不安定。気を遣いすぎることがある。	神経が不安定なこと。少しの刺激にも簡単に反応すること。
神経性胃炎	88.4											ストレスなどによる胃炎。	
腎臓病	82.6	●	●	●	●	●	●	●	●			腎臓炎・腎臓結石・腎臓癌・腎動脈硬化・ネフローゼ・尿毒症など	腎臓の病氣。
水腫	63.6	●	●	●	●	●	●	●	●		細胞外液量と細動脈液(組織液)量	増加した状態をいう	むくみ。
喘息	89.6	●	●	●	●	●	●	●	●	各種刺激に対して反応が亢進 ハウスダスト・ダニ・アレルギーなど	気管・気管支	気道の狭窄を伴い、反復性の呼吸困難、喘鳴などの症状を示す	気管が狭くなることにより、せきが出たり、急に息が苦しくなったりする症状を繰り返すこと。多くはハウスダスト・ダニ・花粉などの刺激によって起こる。
脱肛の痛み	41.8										脱肛 いぼ痔	痛み	排便時にいぼ痔が肛門から出た時の痛み。
頭部圧迫感	60.8										頭部	圧迫される感じ	頭を押さえつけられるような感じ。
尿道炎	84.1	●	●	●	●	●	●	●	●		尿道	排尿痛・排尿時灼熱感・掻痒感・頻尿・残尿感があり時に排尿・外尿道口の発赤を伴う。	細菌・ウイルスによる尿の通り道の炎症。排尿時の痛み・かゆみ・残尿感があり尿道口の赤みが起こることもある。
尿量減少	78.3	●											尿の量が少なくなる。
熱感	62.3	●											発熱している感じ。



ネフローゼ	25.3																	尿にたんぱく質が出てしまうこと。むくみが生じる。
肺結核	90.9	●	●	●	●				結核菌	感染	微熱・咳・痰	結核菌による肺の感染症。熱・せき・たんがみられる。						
排尿痛	82.6	●										尿が出るときの痛み。						
排膿	31.6				●						化膿した局所を切除または排膿させること	うみを出すこと。						
醗酵性下痢	10.4					●			細菌による発酵		吸収されなかった糖が細菌による発酵を受けて下痢が起こる。	下痢。						
鼻閉	26.1									外鼻孔から鼻咽腔に至る気道	閉塞、あるいは狭小化	鼻づまり。						
冷え腹	64.6								冷気		冷気のために腹が痛み、あるいは下痢をすることがあること	冷えたために腹が痛み、下痢をすることがあること。						
不安神経症	55.1								特別なストレスがなくても起こる。		動悸、頻脈、めまい、パニック発作	不安障害。パニック障害。強い恐怖感や不安を感じて、めまい・心臓のドキドキが起こったり						
腹部筋肉が弛緩する	33.3									お腹		お腹の筋肉がゆるむこと						
扁桃炎	79.7	●	●	●	●					口蓋扁桃	炎症	のどの奥にある卵型のリンパ組織のほれ・痛み。						
膀胱カタル	39.1								大腸菌・ブドウ球菌・連鎖球菌・結核菌などの感染	膀胱	高熱を伴う尿意頻数、排尿痛、尿の混濁などがある	ぼうこう炎。排尿時の痛み、トイレが近くになったり、尿がにごったりすることがあること						
ほてり	85.7											のぼせて顔が赤くなること。						
みぞおちがつかえた感じ	59.7											胸の中央のくぼんだ部分がかえた感じ						
夜間尿	71											夜尿症。						



薬効	効能効果の用語	カッコ内の説明
解熱鎮痛薬	首響外傷性聴覚	大きな音による聴力の低下
	外傷痛	傷の痛み。
	耳痛	耳の痛み。
	疼痛	ズキズキとうずく痛み
かぜ薬	歯の根の痛み	歯の根元の痛み。
	悪心	気持ちが悪くはきけを感じる。
	感冒	かぜ
	緩和	やわらくこと。
鎮咳去痰薬	気管支カタル	気管支炎
	頭重	頭が重い。
	痰	たん
	咽喉がはれて痛む	のどがはれていたむ。
耳鼻科用薬	咽喉痛	のどの痛み。
	咳嗽	せき
	扁桃周囲炎	のどのはれ・痛み。
	有効	ききめのあること
胃腸薬	肋膜炎	肺をつつむ膜炎の炎症。胸や背中の痛み。
	臭鼻症	鼻の粘膜にうみがたまり、鼻づまり・頭痛。
	蓄膿症	鼻の粘膜にうみがたまり、鼻づまり・頭痛。
	鼻汁過多	鼻の粘膜にうみがたまり、鼻づまり・頭痛。
目薬	副鼻腔炎	鼻の粘膜にうみがたまり、鼻づまり・頭痛。
	鼻カタル	鼻炎
	胃アトニー	胃の機能低下。
	胃重	胃が重たい感じ。
便薬	胃部不快感	胃が気持ち悪い感じ。
	胃部膨満感	胃がはって気持ちが悪いこと。
	おくび	げっぷ
	くだり腹	下痢(げり)
痔疾用薬	さしこみ	胃や腹に急におこる痛み
	痛	胸や腹のあたりに起こるつきつきするような痛み
	痲痛	刺すような激しい腹痛。
	胃酸	げっぷ
その他	はき下し	吐いたり下痢をしたりすること
	腹部膨満感	腹部がはって気持ちが悪いこと。
	水あたり	飲み水が原因による下痢。
	胸つかえ	ものがうまく飲み込めない感じ
眼科用薬	眼瞼炎	まぶたのただれ。
	結膜充血	白目・まぶたのうらの充血・赤み。
	紫外線その他の光線による眼炎	日光などによる目の炎症。
	とり目	暗いところで目が見えにくい。
皮膚科用薬	はやり目	白目のはれ、めやになど。流行性結膜炎。
	夜盲症	暗いところで目が見えにくい。
	腸内異常発酵	便秘や宿便により起こりガスを溜まること
	腸内内容物の急速な排除	速やかに便を出すこと
外用鎮痛・消炎薬	かゆ痔	かゆみを伴う痔。
	さけ痔	さけた痔。
	痔核	いぼ痔のしこり
	痔出血	痔による出血。
その他	痔の疼痛	痔による痛み。
	はれ痔	はれた痔
	感冒性関節炎	かぜによる関節の痛み。
	筋ちがひ	筋肉の筋が違って痛むこと。
その他	腱鞘炎	手・手首の痛み。手の腫(けん)の炎症。
	テニス肘	ひじ関節やひじから指にかけての痛み
	手指の角化	皮膚の表面にある角質が厚くなること
	ロイマチス	リウマチ

薬効	効能効果の用語	カッコ内の説明
皮膚科用薬	乾皮症	皮膚が乾燥した状態。
	外陰部痒痒症	女性の生殖器(せいしよく)の外の部分のかゆみ。
	かき傷	引っかけた傷。
	角化症	皮膚の表面にある角質が厚くなること
皮膚科用薬	化膿症	傷(きず)がうむこと。
	化膿性創傷	傷(きず)がうむこと。
	化膿性皮膚炎	うみをもった湿疹・皮膚炎。
	化膿性皮膚疾患	うみをもった湿疹・皮膚炎。
皮膚科用薬	貨幣状湿疹	硬貨大の湿疹・皮膚炎。
	急性・慢性湿疹	湿疹・皮膚炎。
	くさ	湿疹・皮膚炎。
	口唇き裂	くちびるのひび割れ。
皮膚科用薬	口唇乾燥症	くちびるの乾燥。
	肛門瘻瘻症	くちものかゆみ。
	固定蕁麻疹	虫刺されの後の強い痒みを伴うイボ状の湿疹
	さかむけ	ささくれ。
皮膚科用薬	酒さ	長期飲酒などにより鼻が赤くなったりにきびができる
	擦過傷	すりきず
	粗糠疹	皮膚がかさついたり、ポロポロはがれたりする状態。
	痔疾	痔(じ)
皮膚科用薬	食餌性湿疹	顔など脂が多い部位の湿疹・皮膚炎。
	脂漏性湿疹	顔など脂が多い部位の湿疹・皮膚炎。
	脂漏性皮膚炎	顔など脂が多い部位の湿疹・皮膚炎。
	神経性皮膚炎	ストレスによりおこる湿疹・皮膚炎。
皮膚科用薬	尋常性癬瘡	にきび。
	尋麻疹	一時的に現れるかゆみ、はれのある湿疹・皮膚炎。
	瘡	毛穴にうみがたまる症状、おでき
	接触性皮膚炎	アレルギーを起こす物に触れたことによりおきるかぶれ、炎症
皮膚科用薬	創傷	きず。
	そこまめ	足の裏のまめ。
	疔	毛穴にうみがたまる症状、おでき
	伝染性皮膚炎	うみをもったうつる湿疹・皮膚炎。
皮膚科用薬	とびひ	うみをもったうつる湿疹・皮膚炎。
	日光皮膚炎	日やけ
	膿血疹	とびひ
	はたけ	ほおやあごにできる白く粉をふいたように見えるほんてん
皮膚科用薬	瘰癧	複数の毛穴にうみがたまる症状、おでき
	ピダール氏苔癬	首の後ろが激しくかゆみはれること。
	面ちよう	顔にできる毛穴の炎症。
	毛囊炎	顔の毛穴にうみがたまるおでき
皮膚科用薬	皮膚掻癢	皮膚が傷つき、穴があいたような症状
	皮膚掻痒症	皮ふのかゆみ
	薬物性皮膚炎	
	咽喉炎	のどのはれ・痛み。
歯科用薬	歯垢の沈着	歯の表面の汚れ。
	歯槽膿漏	歯ぐきのうみ・はれ。
	腫脹	はれ
	智歯周囲炎	親しらずのはれ・痛み。
歯科用薬	歯ぐきのむずがゆさ	はききのむずむずとしたかゆみ。
	歯齦炎	歯肉炎。
	発赤	歯肉の赤み
	浮腫	歯が浮いたように感じること
その他	扁桃腺炎	
	発赤	歯肉の赤み
	浮腫	歯が浮いたように感じること
	扁桃腺炎	

薬効	効能効果の用語	カッコ内の説明
睡眠防止薬	驚風	ひきつけ
	小児五疳	
	小児虫虫	小児の神経症。夜泣き。消化不良など。
	除去	取り除くこと。
鎮静薬	興奮感	感情の高まり。
	小児疳症	小児の神経症。夜泣き・ひきつけ。
	吐乳	乳児が母乳を吐くこと。
	めざめ易い	目が覚めやすい。
発毛・養毛薬	壮年性脱毛症	40代から50代の抜け毛。
	粗粒性脱毛症	フケをとった抜け毛。
	びまん性脱毛症	広い範囲の脱毛。
	養毛育毛	毛髪を保護育てること。
ビタミン・カルシウム製剤(ドリンク剤を含む)	若禿	若くして頭がはげること。
	赤鼻	長期飲酒などにより鼻が赤くなったりにきびができる
	胃下垂症	胃が垂れ下がっている状態。胃弱。
	脚気	ビタミンB1の不足。足のしびれ・むくみなど。
漢方薬・生薬製剤	虚弱児	体が弱く病気にかかりやすい小児。
	強壯	体が健康で強いこと。
	くすりまけ	
	くる病	ビタミンD不足による、小児の骨の発達異常。
漢方薬・生薬製剤	口角炎	くちびるの両端のはれ・赤み。
	口渇	口やのどの渇き
	口唇炎	くちびるのはれ・痛み。
	酸性体質	
漢方薬・生薬製剤	舌炎	舌のはれ・痛み。
	腺病質	小児の病気にかなりやすい体質。
	神経性難聴	聴神経の病変。耳の聞こえの低下。
	唾液腺機能の低下	だ液の量の低下。
漢方薬・生薬製剤	妊娠授乳期	妊娠中および授乳中
	発熱性消耗性疾患	
	偏食児	栄養バランスの取れていない子供。
	骨歯の発育促進	骨・歯の成長をうながすこと。
漢方薬・生薬製剤	末梢血行障害	手先・足先の血行の低下。冷え性・肩こりなど。
	指掌角皮症	手あれ(手の湿疹・皮膚炎)
	下腹緩足引り痛み	下腹・腰・足の引きつる痛み。
	下腹腹痛	下腹・腰の痛み。
漢方薬・生薬製剤	月経過多	月経時の出血が異常に多いこと。
	こしけ	おりもの
	帯下	おりもの
	嗜眠	持続的な眠気
漢方薬・生薬製剤	血の道症	月経時・更年期・妊娠中にみられる症状。のぼせ・めまい・頭痛など。
	トリコモナス性皮膚炎	性行為感染症の一つ。性器の周りのかゆみ。
	ひきかぜ	かぜをひくこと。
	婦人諸病	成人女性のさまざまな病変。

薬効	効能効果の用語	カッコ内の説明
漢方薬・生薬製剤	胃腸カタル	胃腸炎
	胃腸虚弱	胃腸の弱り。
	咽喉炎	のどのはれ・痛み。
	咽喉頭の違和感	のどの違和感。
漢方薬・生薬製剤	咽喉不快	のどの不快。
	腕神経痛	腕の神経のすきずきとした痛み。
	肩関節周囲炎	五十肩。肩の関節や筋肉の痛み。
	緩解	一時的に症状がよくなること。
漢方薬・生薬製剤	関節リウマチ	リウマチ。関節の痛み・はれなど。
	顔面紅潮	顔が赤くなること。
	急性皮膚疾患	じんましんなど。
	去痰	たんを取り除くこと。
漢方薬・生薬製剤	下肢痛	足の痛み。
	月経困難	月経による下腹部・腰の痛みなど。
	後頭神経痛	頭の後ろを中心とした鈍い痛み。
	更年期神経症	更年期に起こる神経にまつた痛み。
漢方薬・生薬製剤	肛門裂傷	肛門がさけること。
	肥肝症	肥肝症。
	坐骨神経痛	背中から足にそった神経の痛み。
	三叉神経痛	顔の主に片側におこる痛み。
漢方薬・生薬製剤	しぶり腹	残便感・繰り返す便意と痛み。
	暑気あたり	暑さのために病気になること。
	腎臓病	腎臓のはたらきが悪くなる病変
	神経過敏	神経が不安定なこと。
漢方薬・生薬製剤	水腫	むくみ。
	脱肛の痛み	いぼ痔が肛門から出た痛み。
	頭部圧迫感	頭が圧迫される感じ。
	尿量減少	尿の量が少なくなること。
漢方薬・生薬製剤	熱感	発熱している感じ。
	ネフローゼ	腎臓の働きが低下し尿にタンパク質が出ること。むくむ。
	排膿	うみを出すこと。
	酔酔性下痢	下痢。
漢方薬・生薬製剤	鼻閉	鼻づまり。
	冷え腹	冷えて腹が痛む。下痢。
	不安神経症	不安などを感じて起こる、どうき・めまい。
	腹部筋肉が弛緩する	お腹の筋肉がゆるい状態
漢方薬・生薬製剤	扁桃炎	のどのはれ・痛み。
	膀胱カタル	ぼうこう炎。
	みぞおちがつかえた感じ	胸の中央の辺りがつかえた感じ
	夜間尿	夜尿症。
漢方薬・生薬製剤	利尿	尿の出をよくすること
	肋間神経痛	あばら骨にそった神経の痛み。
	寄生虫性貧血	
	気つけ	意識をはっきりさせる。
漢方薬・生薬製剤	筋肉の異常緊張	筋肉の収縮が異常に続く
	血清高コレステロール	血中のコレステロール値が高いこと。
	四十腰	40代に起こる腰の痛み。
	その他	

※斜線はかっこ付き用語が作成できなかった用語

## 一般用医薬品(市販薬・OTC薬)の用語に関するアンケート調査のお願い

私たちは、消費者のみなさまが一般用医薬品(市販薬・OTC薬)を正しく購入又は使用するために、添付文書(薬の説明書)に記載されている効能又は効果の用語※についてよりわかりやすい表現方法の検討を行なっております。

今回、これらの用語に関する理解度を調査し、用語の表現方法の検討に利用させていただく予定です。

本調査は無記名です。

ご記入いただいたアンケート結果は、集計した後、個人が特定されない形で学会、論文等で発表させていただきますことあります。ご回答の内容は研究以外の目的に使用することは決してありません。

同意していただける方は下記の項目の はい に○をつけてください。

本調査に同意します はい・いいえ

多少お時間を頂戴することになりますが、どうぞよろしくお願い致します。

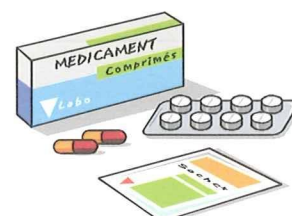
※薬の効きめ、働きについての説明

### <記入についてのお願い>

- ご回答にあたり、他の方とご相談されることなく、必ずお1人でお答えください。
- ご回答が終わったら、記入漏れがないか、もう一度ご確認ください。
- 今回のアンケートは、問1から問3までございます。必ず問1から回答を始めてください。知識を問う問題ではありませんので、正直にお答えください。

今回、回答していただく用語は、一般用医薬品(市販薬・OTC薬)の添付文書(薬の説明書)に使用されている言葉です。

次のページのアンケートに進んでください



問1 次の1～148の用語について、意味が分かるものの番号に○を付けてください。

- |    |                |    |             |
|----|----------------|----|-------------|
| 1  | 尋常性瘰癧          | 26 | 鼻炎          |
| 2  | 肋間神経痛          | 27 | はたけ         |
| 3  | 下痢             | 28 | 胃腸炎         |
| 4  | 発赤             | 29 | はき下し        |
| 5  | 腕神経痛           | 30 | 腸内異常発酵      |
| 6  | 小児疳症           | 31 | 気管支カタル      |
| 7  | 嗜眠             | 32 | すりきず        |
| 8  | びまん性脱毛症        | 33 | 腱鞘炎         |
| 9  | 口角炎            | 34 | 鼻閉          |
| 10 | ぼうこう炎          | 35 | 醗酵性下痢       |
| 11 | 腸内内容物の急速な排除    | 36 | リウマチ        |
| 12 | 化膿性創傷          | 37 | 胃重          |
| 13 | ロイマチス          | 38 | 鼻づまり        |
| 14 | おりもの           | 39 | 血の道症        |
| 15 | 歯肉炎            | 40 | みぞおちがつかえた感じ |
| 16 | 驚風             | 41 | 気管支炎        |
| 17 | 腺病質            | 42 | 外陰部癢痒症      |
| 18 | 紫外線その他の光線による眼炎 | 43 | 口唇乾燥症       |
| 19 | さけ痔            | 44 | 脂漏性湿疹       |
| 20 | 創傷             | 45 | 強壯          |
| 21 | 副鼻腔炎           | 46 | 緩解          |
| 22 | 咳嗽             | 47 | 四十腰         |
| 23 | げっぷ            | 48 | 疼痛          |
| 24 | 歯ぐきのむずがゆさ      | 49 | ビダール氏苔癬     |
| 25 | せき             | 50 | 癬           |

51	はれ痔	78	トリコモナス性皮膚炎
52	婦人諸病	79	くさ
53	手指の角化	80	腫脹
54	おくび	81	乾皮症
55	胃部膨満感	82	指掌角皮症
56	歯齦炎	83	皮膚搔痒症
57	そこまめ	84	酒さ
58	感冒性関節炎	85	胃アトニー
59	疝痛	86	腹部筋肉が弛緩する
60	しぶり腹	87	唾液腺機能の低下
61	脱肛の痛み	88	皮膚潰瘍
62	悪心	89	化膿性皮膚疾患
63	こしけ	90	日やけ
64	赤鼻	91	気つけ
65	固定蕁麻疹	92	浮歯
66	ネフローゼ	93	膿痂疹
67	テニス肘	94	癩
68	不安神経症	95	接触性皮膚炎
69	下肢痛	96	くる病
70	胃腸カタル	97	膀胱カタル
71	音響外傷性難聴	98	鼻カタル
72	肥満症	99	頭重
73	癰	100	智歯周囲炎
74	脚気	101	眼瞼炎
75	呑酸	102	黴糠性脱毛症
76	舌炎	103	急性皮膚疾患
77	三叉神経痛	104	筋肉の異常緊張

105	下腹腰痛	127	壮年性脱毛症
106	後頭神経痛	128	日光皮膚炎
107	急性・慢性湿疹	129	下腹腰足引つり痛み
108	末梢血行障害	130	排膿
109	かゆ痔	131	脂漏性皮膚炎
110	痔核	132	はれ
111	血清高コレステロール	133	面ちょう
112	肛門癢痒症	134	蕁麻疹
113	咽喉頭の違和感	135	きず
114	夜盲症	136	とびひ
115	めざめ易い	137	毛嚢炎
116	扁桃周囲炎	138	貨幣状湿疹
117	肥胖症	139	帯下
118	吐乳	140	疔
119	咽喉不快	141	靴糠疹
120	痰	142	さしこみ
121	小児虫気	143	去痰
122	にきび	144	たん
123	擦過傷	145	口唇き裂
124	痔の疼痛	146	肋膜炎
125	ひきかぜ	147	角化症
126	肩関節周囲炎	148	ひきつけ

次ページの間2へ進んで下さい。

**問1の回答が終わった方のみ問2の回答を始めてください**

**問2 次の1～128の用語について、意味が分かるものの番号に○を付けてください。**

- 1 疝痛(刺すような激しい腹痛)
- 2 癬(毛穴にうみがたまる症状、おでき)
- 3 しぶり腹(残便感・繰り返す便意と痛み)
- 4 疔(毛穴にうみがたまる症状、おでき)
- 5 気つけ(意識をはっきりさせる)
- 6 急性皮膚疾患(じんましんなど)
- 7 そこまめ(足の裏のまめ)
- 8 腸内内容物の急速な排除(速やかに便を出すこと)
- 9 後頭神経痛(頭の後ろを中心とした鈍い痛み)
- 10 不安神経症(不安などを感じて起こるどうき・めまいなど)
- 11 肋間神経痛(あばら骨にそった神経の痛み)
- 12 下腹腰痛(下腹・腰の痛み)
- 13 肩関節周囲炎(五十肩、肩の関節や筋肉の痛み)
- 14 脂漏性湿疹(顔など脂が多い部位の湿疹・皮膚炎)
- 15 扁桃周囲炎(のどのはれ・痛み)
- 16 吐乳(乳児が母乳を吐くこと)
- 17 手指の角化(皮膚の表面にある角質が厚くなること)
- 18 咳嗽(せき)
- 19 悪心(気持ちが悪くはきけを感じること)
- 20 疼痛(ズキズキとうずく痛み)
- 21 智歯周囲炎(親しらずのはれ・痛み)
- 22 痔の疼痛(痔による痛み)
- 23 トリコモナス性皮膚炎(性行為感染症の1つ、性器の周りのかゆみ)
- 24 腸内異常発酵(便秘や宿便により、ガスが溜まること)



- 25 皮膚搔痒症(皮膚のかゆみ)
- 26 婦人諸病(成人女性のさまざまな病気)
- 27 蕁麻疹(じんましん、一時的に現れるかゆみ、はれのある湿疹・皮膚炎)
- 28 痰(たん)
- 29 驚風(ひきつけ)
- 30 帯下(おりもの)
- 31 テニス肘(ひじ関節やひじから指にかけての痛み)
- 32 呑酸(げっぷ)
- 33 はき下し(吐いたり下痢をしたりすること)
- 34 乾皮症(皮膚が乾燥した状態)
- 35 口唇き裂(くちびるのひび割れ)
- 36 小児疳症(小児の神経症・夜泣き・ひきつけ)
- 37 血清高コレステロール(血中のコレステロール値が高いこと)
- 38 副鼻腔炎(鼻の粘膜にうみがたまる・鼻づまり・頭痛)
- 39 固定蕁麻疹(虫刺されの後の強い痒みを伴うイボ状の湿疹)
- 40 擦過傷(すりきず)
- 41 気管支カタル(気管支炎)
- 42 音響外傷性難聴(大きな音による聴力の低下)
- 43 胃アトニー(胃の機能低下)
- 44 腺病質(小児の病気にかかりやすい体質)
- 45 壮年性脱毛症(40代から50代の抜け毛)
- 46 びまん性脱毛症(広い範囲の脱毛)
- 47 脚気(かっけ、ビタミンB1の不足による足のしびれ・むくみなど)
- 48 排膿(うみを出すこと)
- 49 貨幣状湿疹(硬貨大の湿疹・皮膚炎)
- 50 かゆ痔(かゆみを伴う痔)
- 51 強壯(体が健康で強いこと)

- 52 面ちょう(顔にできる毛穴の炎症)
- 53 角化症(皮膚の表面にある角質が厚くなること)
- 54 肛門癢痒症(こうもんのかゆみ)
- 55 ネフローゼ(腎臓の働きが低下し尿にタンパク質が出ること、むくみ)
- 56 胃部膨満感(胃がはって気持ちが悪いこと)
- 57 指掌角皮症(手あれ、手の湿疹・皮膚炎)
- 58 日光皮膚炎(日やけ)
- 59 肥胖症(肥満症)
- 60 癩(複数の毛穴にうみがたまる症状、おでき)
- 61 唾液腺機能の低下(だ液の量の低下)
- 62 秕糠疹(皮膚がかさついたり、ポロポロはがれたりする状態)
- 63 はれ痔(はれた痔)
- 64 咽喉不快(のどの不快)
- 65 小児虫気(小児の神経症・夜泣き・消化不良など)
- 66 癩(胸や腹のあたりに起こるつき刺すような痛み)
- 67 嗜眠(持続的な眠気)
- 68 頭重(頭が重い)
- 69 急性・慢性湿疹(湿疹・皮膚炎)
- 70 ビダール氏苔癬(首の後ろが激しくかゆみはれること)
- 71 めざめ易い(目が覚めやすい)
- 72 緩解(一時的に症状がよくなること)
- 73 三叉神経痛(顔の主に片側におこる痛み)
- 74 発赤(歯ぐきの赤み)
- 75 四十腰(40代に起こる腰の痛み)
- 76 紫外線その他の光線による眼炎(日光などによる目の炎症)
- 77 胃重(胃が重たい感じ)
- 78 創傷(きず)

- 79 眼瞼炎(まぶたのただれ)
- 80 外陰部癢痒症(女性の生殖器(せいしょくき)の外の部分のかゆみ)
- 81 歯齦炎(歯肉炎)
- 82 膿痂疹(とびひ)
- 83 くる病(ビタミンD不足による小児の骨の発達異常)
- 84 化膿性創傷(きずがうむこと)
- 85 こしけ(おりもの)
- 86 鼻閉(鼻づまり)
- 87 舌炎(舌のはれ・痛み)
- 88 接触性皮膚炎(アレルギーを起こす物に触れたことによりおきるかぶれ、炎症)
- 89 歯ぐきのむずがゆさ(はぐきのむずむずとしたかゆみ)
- 90 腱鞘炎(手・手首の痛み・手の腱(けん)の炎症)
- 91 浮歯(歯が浮いたように感じること)
- 92 鼻カタル(鼻炎)
- 93 脂漏性皮膚炎(顔など脂が多い部位の湿疹・皮膚炎)
- 94 秕糠性脱毛症(フケをともなった抜け毛)
- 95 下肢痛(足の痛み)
- 96 腕神経痛(腕の神経のずきずきとした痛み)
- 97 去痰(たんを取り除くこと)
- 98 ひきかぜ(かぜをひくこと)
- 99 口角炎(くちびるの両端のはれ・赤み)
- 100 筋肉の異常緊張(筋肉の収縮が異常に続く)
- 101 はたけ(ほおやあごにできる白く粉をふいたように見えるはんてん)
- 102 下腹腰足引つり痛み(下腹・腰・足の引きつる痛み)
- 103 脱肛の痛み(いぼ痔が肛門から出た痛み)
- 104 赤鼻(長期飲酒などにより鼻が赤くなったり、にきびができる)
- 105 口唇乾燥症(くちびるの乾燥)

- 106 毛嚢炎(顔の毛穴にうみがたまるおでき)
- 107 感冒性関節炎(かぜによる関節の痛み)
- 108 おくび(げっぷ)
- 109 化膿性皮膚疾患(うみをもった湿疹・皮膚炎)
- 110 肋膜炎(肺をつつむ膜の炎症・胸や背中の痛み)
- 111 痔核(いぼ痔のしこり)
- 112 醃酵性下痢(下痢)
- 113 膀胱カタル(ぼうこう炎)
- 114 咽喉頭の違和感(のどの違和感)
- 115 さけ痔(さけた痔)
- 116 腫脹(はれ)
- 117 ロイマチス(リウマチ)
- 118 さしこみ(胃や腹に急におこる痛み)
- 119 酒さ(長期飲酒などにより鼻が赤くなったり、にきびができる)
- 120 みぞおちがつかえた感じ(胸の中央の辺りがつかえた感じ)
- 121 皮膚潰瘍(皮膚が傷つき、穴があいたような症状)
- 122 尋常性瘰癧(にきび)
- 123 血の道症(月経時・更年期・妊娠期にみられる症状、のぼせ・めまい・頭痛など)
- 124 末梢血行障害(手先・足先の血行の低下、冷え性、肩こりなど)
- 125 くさ(湿疹・皮膚炎)
- 126 胃腸カタル(胃腸炎)
- 127 腹部筋肉が弛緩する(お腹の筋肉がゆるい状態)
- 128 夜盲症(暗いところで目が見えにくい)

**次ページの間 3 へ進んで下さい。**